4 POSITION BACK-STEP / Tandem
for HONDA CT125
Part No:51-061-12

OVER Racing

51-061-12/202607A1

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
取り付けをされる前に本取り扱い説明書を必ずお読みになり、内容をよく理解してから作業を行ってください。

お願い:
製品の取り付けについて、お電話でのご説明は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様や、お買い上げになった販売店様へまずはご相談ください。

警告:

・製品の取り付けは、お買い上げ販売店、認証整備工場等の十分な取り付け技術のある方が行ってください。
弊社判断にて作業者の取り付け技術を認められない場合、商品の品質についても責任を負いかねる場合があります。

・取り付け作業を行う前に同梱パーツリストをお読みになり、内容物の数量及び傷や破損等の不具合が無いか
ご確認ください。一度車両に取り付けられた商品について、傷や欠品の保証はいたしかねます。

・本製品を適合車両、目的用途以外の使い方で使用しないでください。正しい取付け、使い方などを守られない場合、
商品の品質を含め一切保証いたしません。

・当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、脱着工賃、代車費用、交通費等を含むそれ以外のどのような
事柄にも責任を負いません。

注意:

・作業中はエンジンを止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。

・取り付け及び確認作業は、水平な場所で車体を安定させて行ってください。

・仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。

・締め付けトルク値や純正部品の取扱いは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に行ってください。

・作業後は増し締め点検及び試運転を行ってください。特にリヤブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部
が引っ掛かっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合があるので、特に注意して作業をしてください。

・車両には個体差があります。取付がうまくできない場合は、周囲のボルトを一旦緩め、グリスアップした後に再度位置
を調整しながら取付作業を行なってください。

○締め付けトルク

M5 ボルト/ナット	3.0～4.9Nm	0.3～0.5kgf/m
M6 ボルト/ナット	5.9～9.8Nm	0.6～1.0kgf/m
M8 ボルト/ナット	14～22Nm	1.4～2.2kgf/m

○ポジション(純正ステップポジション比)

②③ ② 183mm BACK / 18mm UP ③ 172mm BACK / 20mm UP

①④ ① 180mm BACK / 8mm UP ④ 170mm BACK / 10mm UP

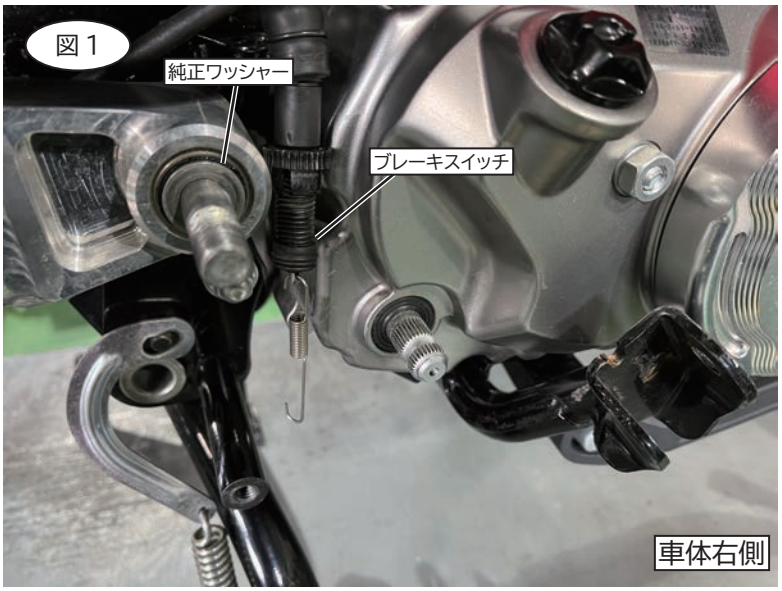
同梱パーツリスト

	パーツ	Part	詳細/Spec	数/Qty
①	右側ステッププレート一式	R Step plate assy		1
②	左側ステッププレート一式	L Step plate assy		1
③	右側ベースプレート一式	R Base plate assy		1
④	左側ベースプレート一式	L Base plate assy		1
⑤	右側タンデムプレート一式	R Tandem Plate Assy		1
⑥	左側タンデムプレート一式	L Tandem Plate Assy		1
⑦	シフトロッド一式	Shift Rod Assy		1
⑧	スプロケットカバー	Sprocket cover		1
⑨	スペーサー	Spacer		1
⑩	チェンジアシストステー	Change assist stay		1
⑪	キャップボルト	Socket cap bolt	M6×L35	2
⑫	キャップボルト	Socket cap bolt	M6×L25	2
⑬	キャップボルト	Socket cap bolt	M6×L20	4
⑭	キャップボルト	Socket cap bolt	M8×L35	1
⑮	キャップボルト	Socket cap bolt	M8×L20	5
⑯	キャップボルト	Socket cap bolt	M8×L15	4
⑰	ロックナット 三種	Locking Nut	M6 / Thin	2
⑱	ワッシャー	Washer	M6	2
⑲	ブレーキスイッチスプリング	Brake switch spring		1
⑲	アルミカラー	Aluminum collar	φ22×φ8.2×L17	1
⑳	アルミカラー	Aluminum collar	φ24×φ12.2×L15	1
㉑	チェンジアーム	Shift arm		1

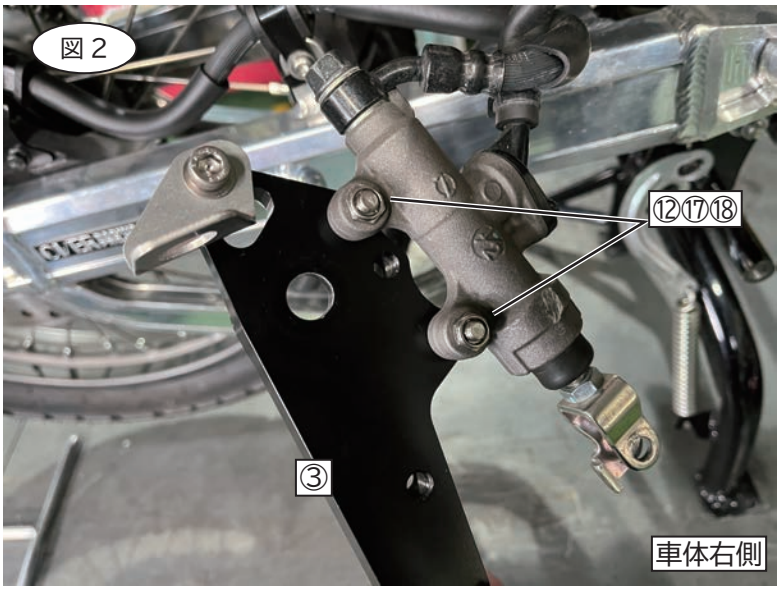
＊上記パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。

取付方法（ブレーキ側）

1. サービスマニュアルを参考に、センタースタンドを立てた状態で、純正ステップ / ピボットプレート / キックペダル / サイドカバーを取り外します。
ブレーキスイッチ部分をホルダー部から、マスターシリンダーをステップから取り外します。
(図 1 参照)

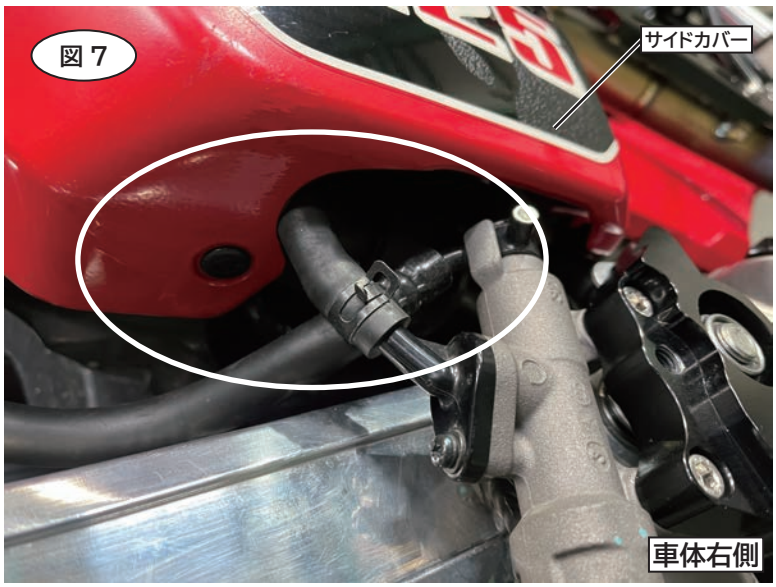


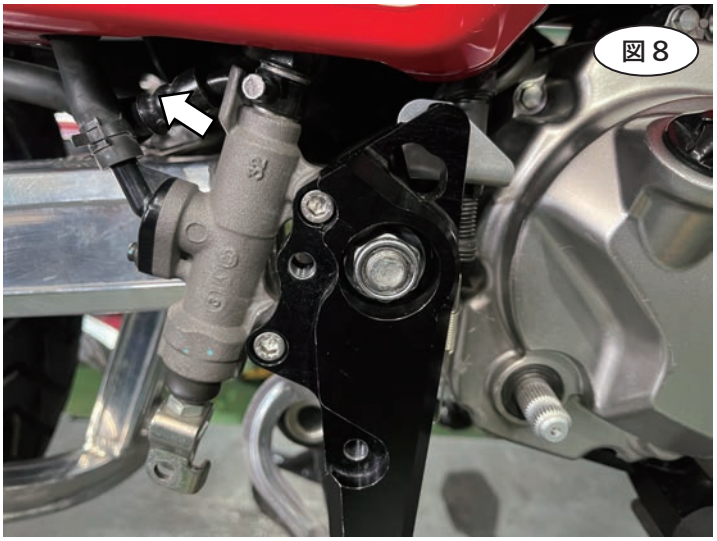
2. ③右側ベースプレートの表側から⑫キャップボルト M6×L25を差し込み、純正リヤマスターを取付けてから⑰ロックナット M6（薄型）と⑱ワッシャー M6で二か所固定します。(図 2 参照)



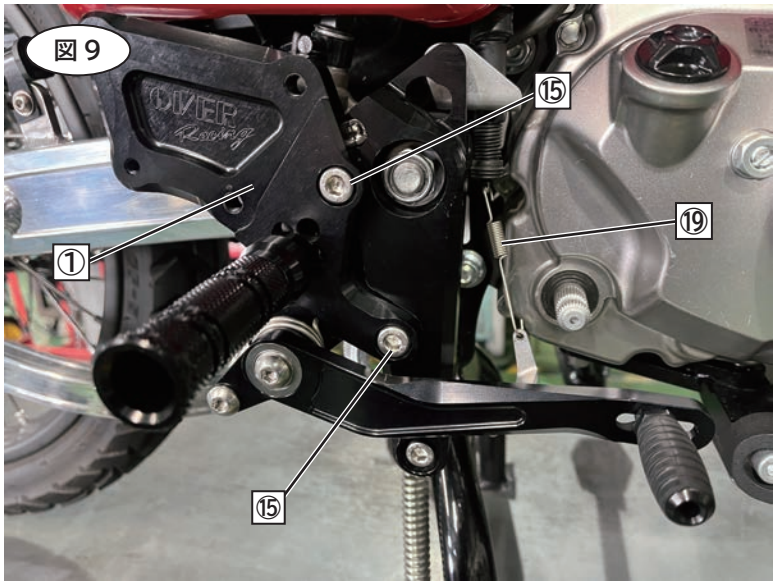
＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

6. 加工したサイドカバーを車体に取付け、取り付け状態を確認します。
リザーバータンクホースがつぶれていない事を確認してください。
（図 7・8 参照）



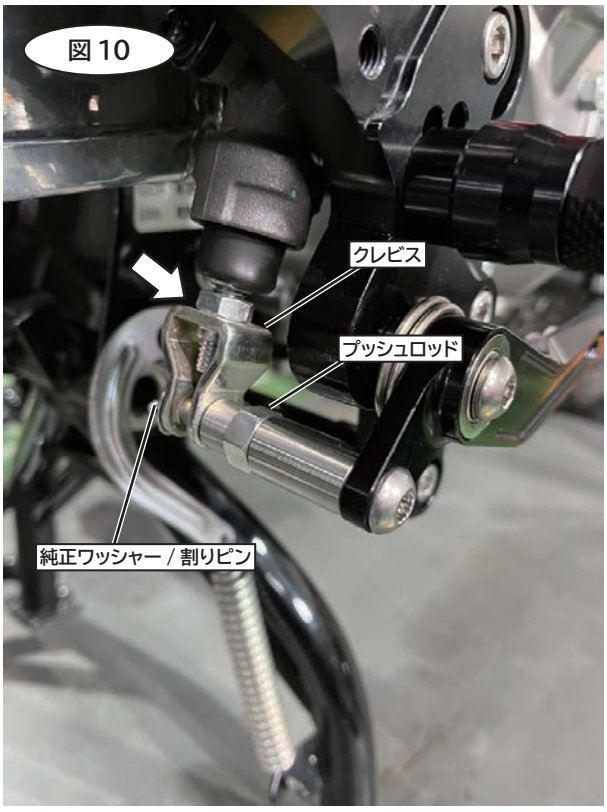


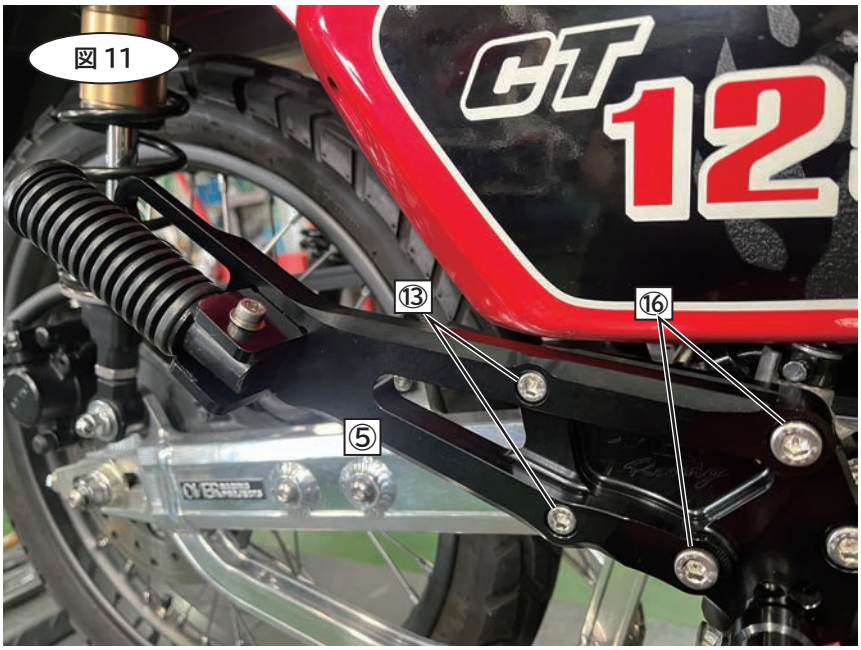
7. ①右側ステッププレート一式を取り付けます。
固定には⑮キャップボルト M8×L20を使います。リヤマスターシリンダー クレビスに①右側ステッププレート一式のプッシュロッドを差し込み、純正割りピン / ワッシャーで固定します。
⑲ブレーキスイッチスプリングを位置を調整して取り付けます。
（図 9・10 参照）



※ペダル高さ調整は、ブレーキペダルとマスターの接続部を外し、図 10 矢印部分のナットを緩めクレビスを回転させて調整します。

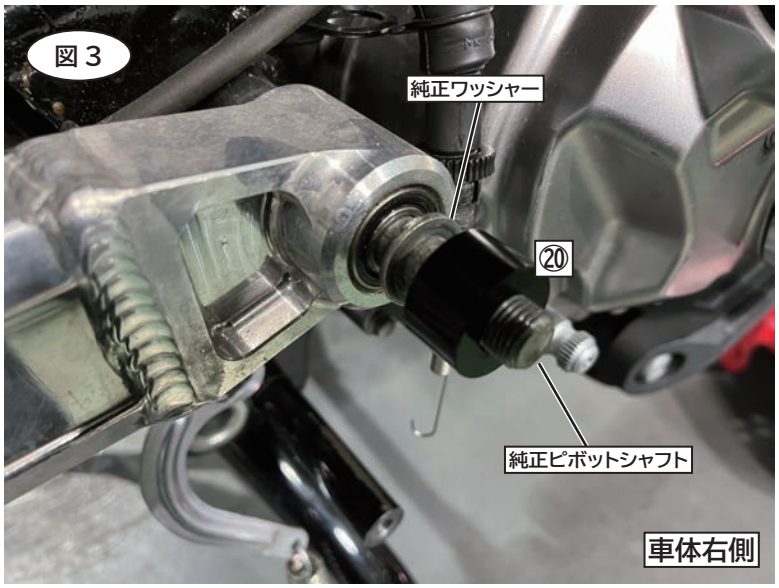
8. ⑤右側タンデムプレート一式を取り付けます。
取付には⑯キャップボルト M8×L15/⑬キャップボルトM6×L20を各2個ずつ使用します。
各部干渉がないかを確認し、全てのボルトを本締めします。
（図 11 参照）





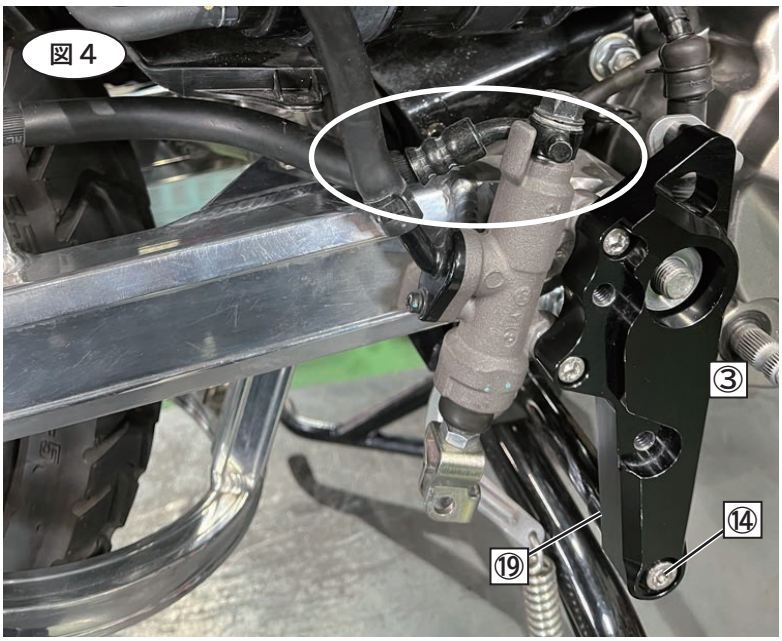
＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

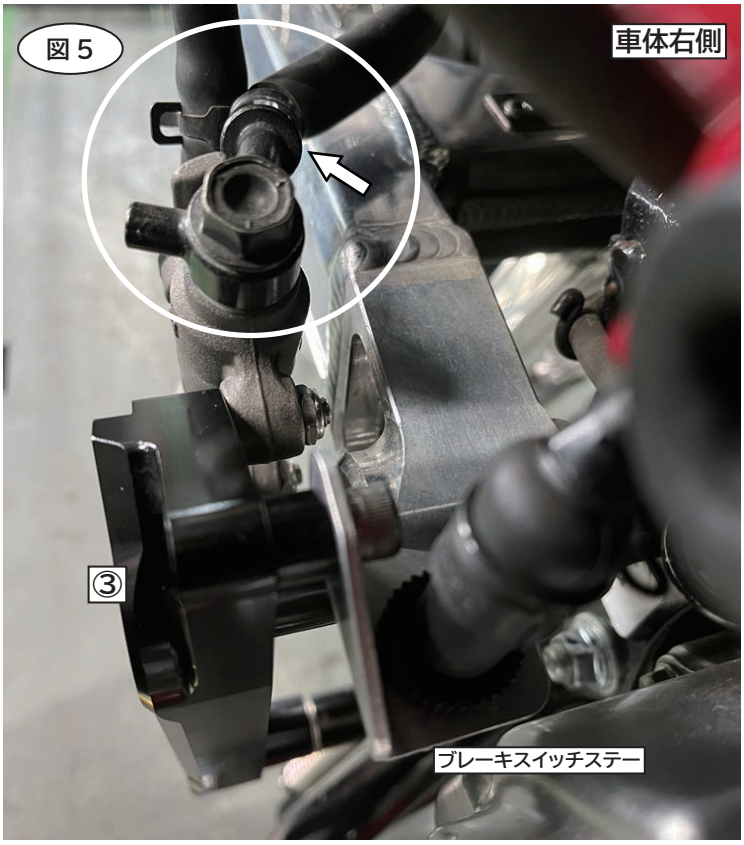
3. ピボットシャフトに純正ワッシャー /⑳アルミカラー
φ24×φ12.2×L15 を差し込みます。（図 3 参照）



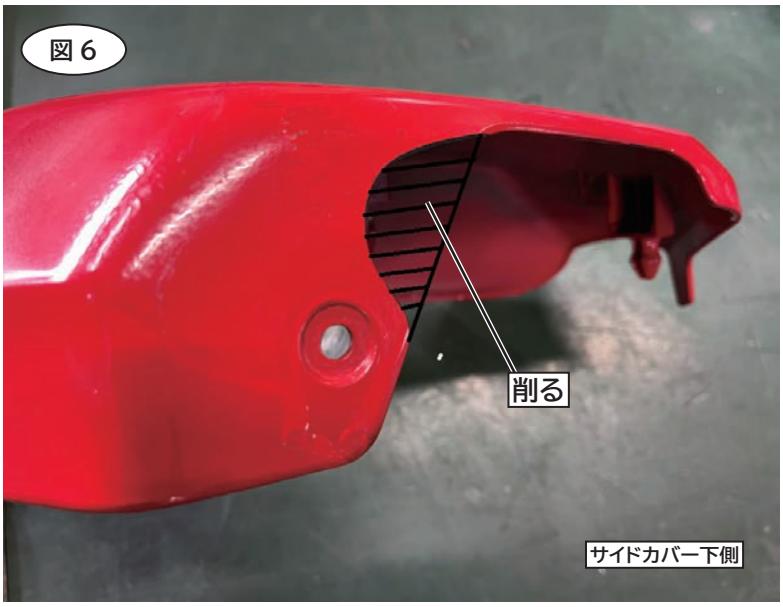
4. ③右側ベースプレートを車体に取り付けます。
車体下側の取り付け部に⑲アルミカラーφ22×φ8.2×L17 を挟んで⑭キャップボルト M8×L35 で固定します。
この際にブレーキホースがスイングアームと干渉しないように、バンジョーボルトを緩めてブレーキホースを外側へずらします。
ブレーキスイッチはブレーキスイッチステーに差し込みます。
（図 4・5 参照）

※全ての取付作業が完了した後に、リヤブレーキのエア抜き作業を行ってください。





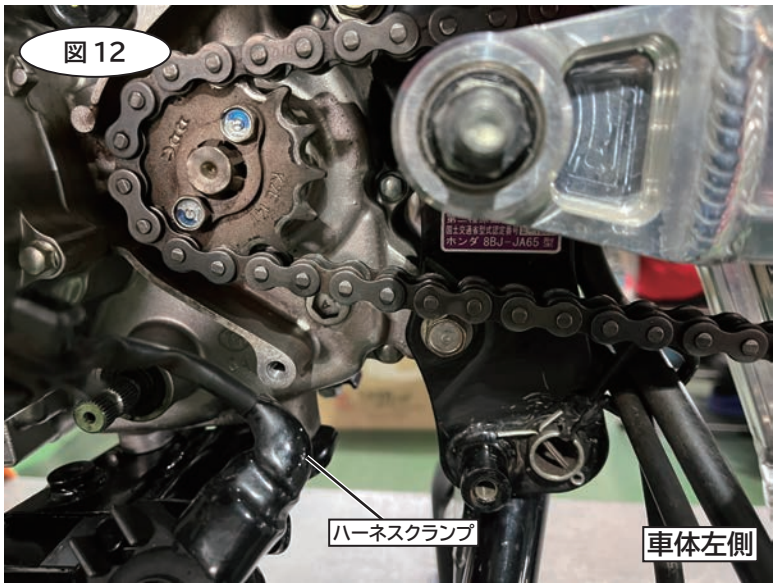
5. サイドカバーを加工します。
図中の車線で示した部分をやすり等を使って削ります。リザーバータンクホースとのクリアランスを確認しながら、少しづる削るようにしてください。
（図 6 参照）



＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

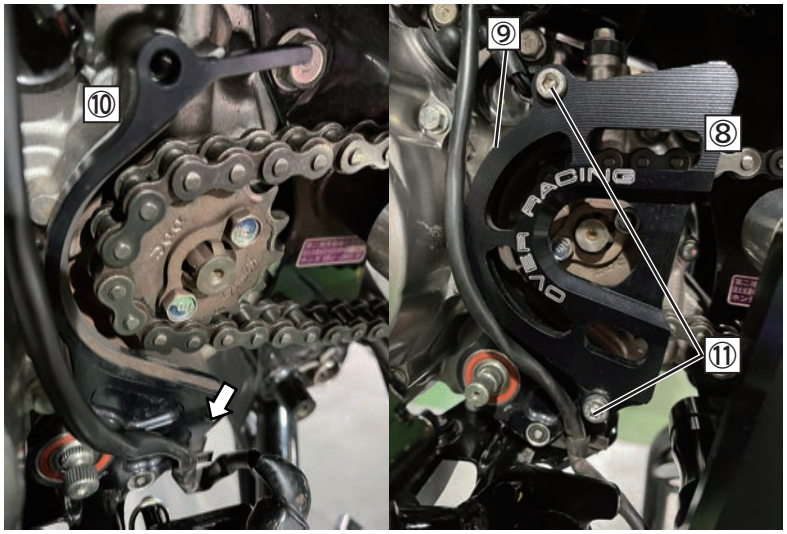
9. 車体左側 チェンジペダル / 純正スプロケカバー / ピボットプレートを取り外します。
サイドスタンドに繋がっているハーネスクランプを外します。
（図 12 参照）

図 12



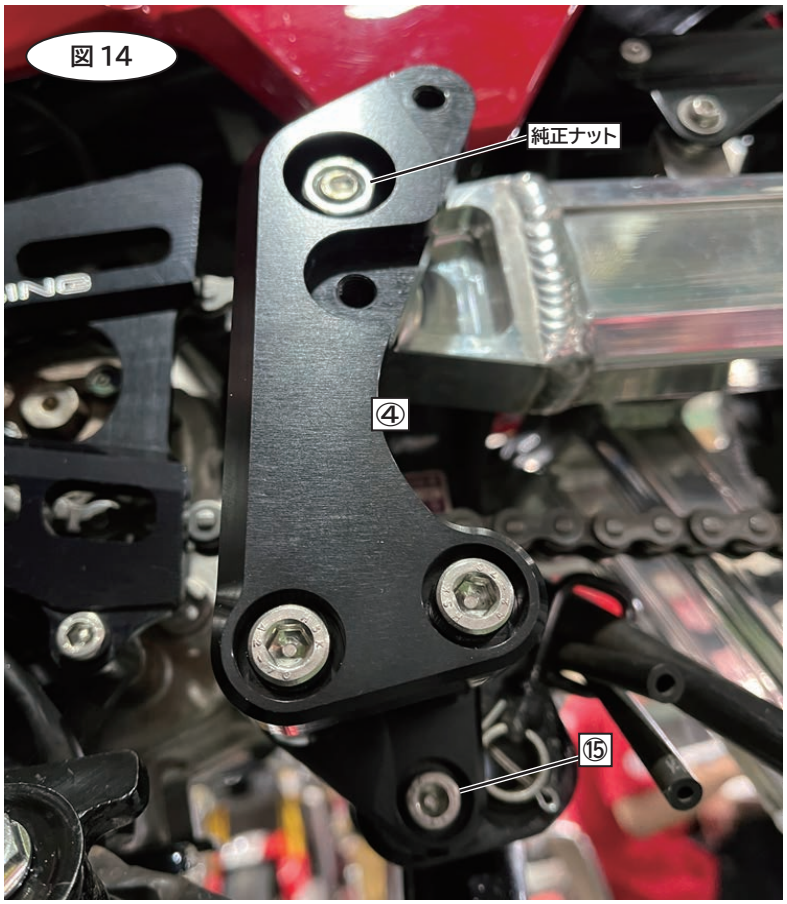
10. ⑩チェンジアシストステーを取り付け、 矢印部分のステーにハーネスのクランプを固定します。
⑨スペーサー /⑧スプロケットカバーを取り付け、⑪キャップボルト M6×L35で 2 か所固定します。（図 13 参照）

図 13



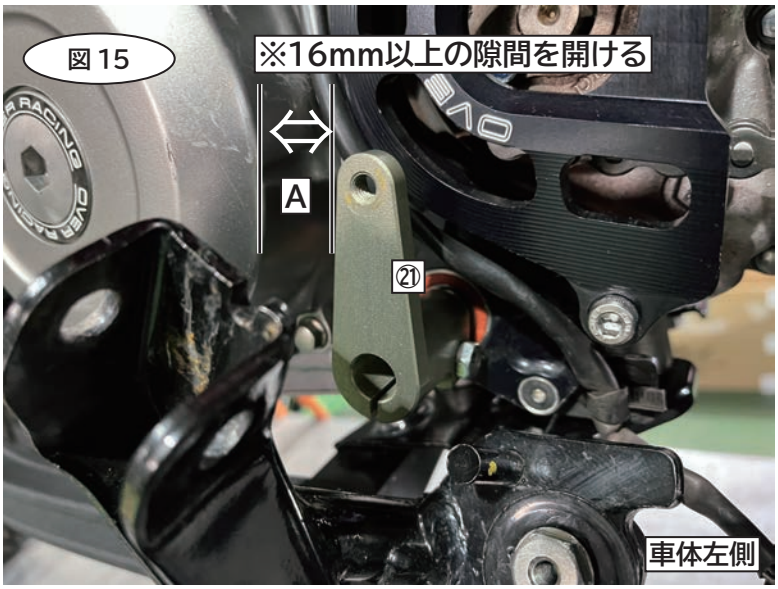
11. ④左側ベースプレートを純正ナットと⑮キャップボルト M8×L20 で固定します。（図 14 参照）

図 14

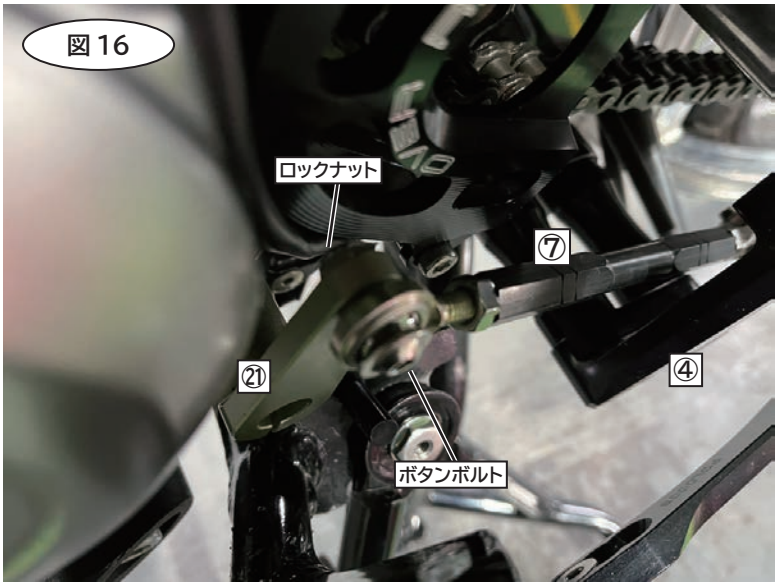


＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

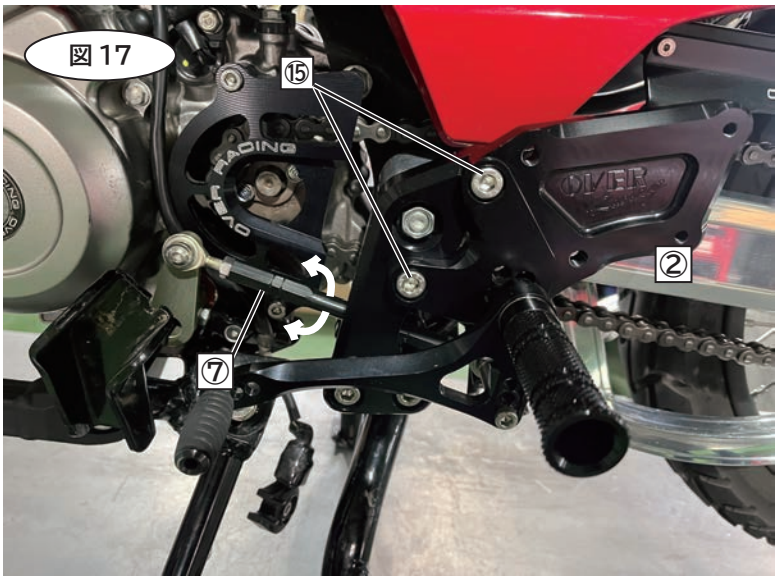
12. ㉑チェンジアームを取り付けます。
この時、図中 A の⇔部分のクリアランスが16mm以上になるようにしてください。
（図 15 参照）

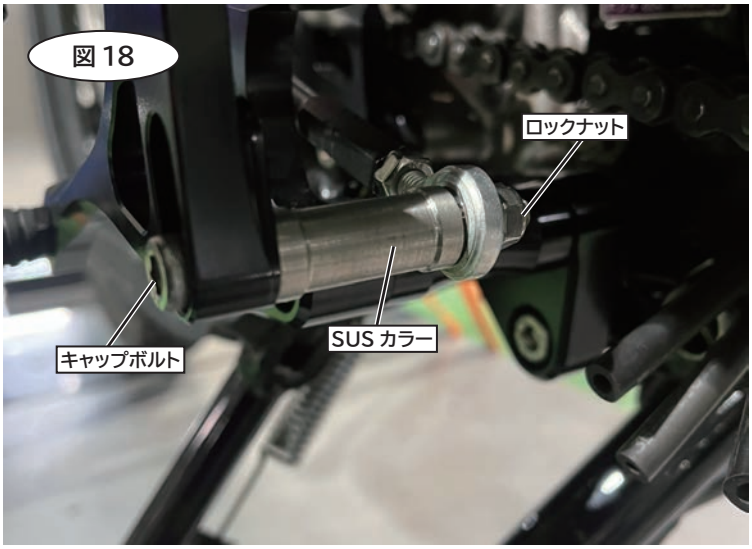


13. ⑦シフトロッド一式を㉑チェンジアームに取り付けます。
⑦シフトロッド一式の片側のボタンボルトとロックナットを一旦取り外し、そのボタンボルトを㉑チェンジアームのタップ穴に固定し、裏側を外したロックナットで固定します。④左側ベースプレートの裏側を通して装着するようにしてください。
（図 16 参照）



14. ②左側ステッププレートを⑮キャップボルト M8×L20で固定します。⑦シフトロッド一式の後ろ側に取り付けられたキャップボルトとSUSカラーとロックナットを一旦外し、図の順番にチェンジペダルに取り付けて固定します。（図 17・18 参照）

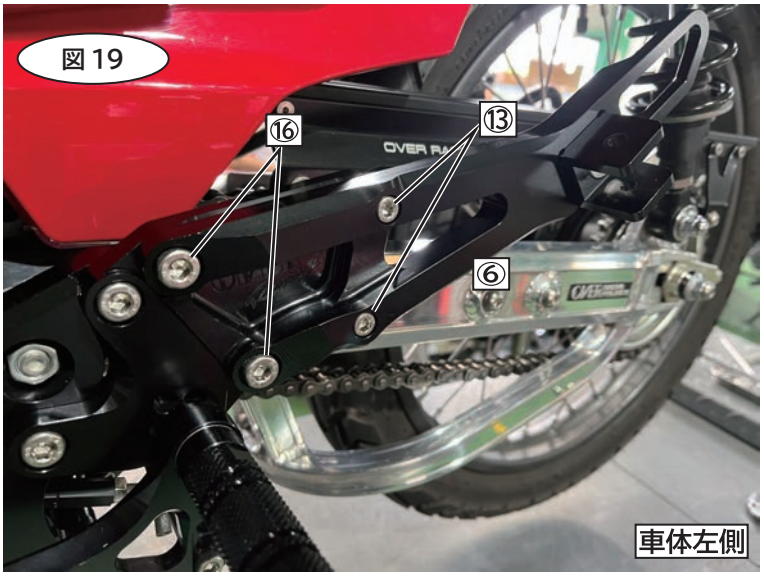




※チェンジペダルの高さ調整は、⑦シフトロッド一式の前後ピロボール部分にあるM6ナット（正ネジ＆逆ネジ）を緩めてから、連結部分のロッドを回転させることで行います。
この時、固定した後のロッドが左右に少し回る位置で固定してください。

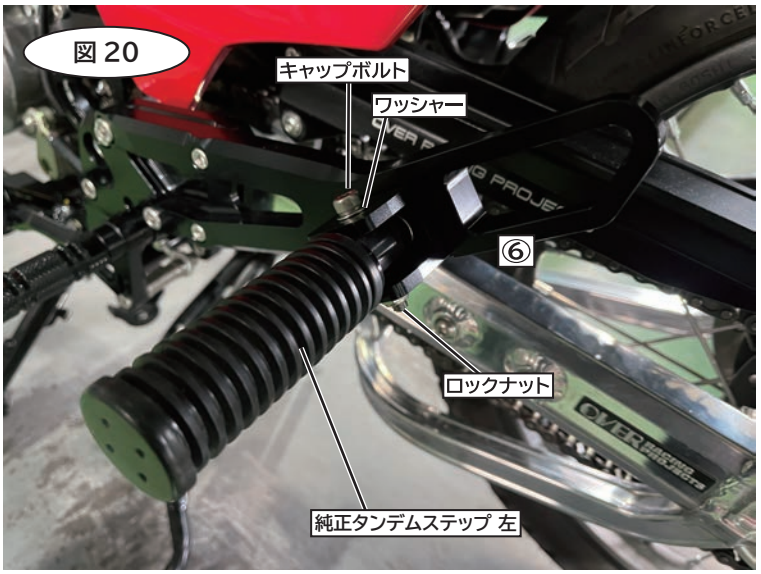
＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

15. ⑥左側タンデムプレート一式を取り付けます。
取付けには⑯キャップボルト M8×L15 と⑬キャップボルトM6×L20を各2個使用します。
各部干渉がないかを確認し、全てのボルトを本締めします。
（図 15 参照）



16. ⑥左側タンデムプレート一式のタンデムステップ取り付け部分に、車体から外したタンデムステップを取り付けます。
タンデムステップ取り付け部分に装着されたキャップボルトとワッシャーとロックナットを一旦取り外し、向きに注意しながらタンデムステップを取り付けます。
キャップボルトを締めすぎるとタンデムステップの動きが悪くなるので、スムーズに動く状態にしてください。
（図 20 参照）

※スイングアーム側のタンデムステップホルダーは、必ず取り外してください。外した後のタップ穴には M8 のボタンボルトなどを取り付けて、埃などが入らないようにしておくことをお勧めします。

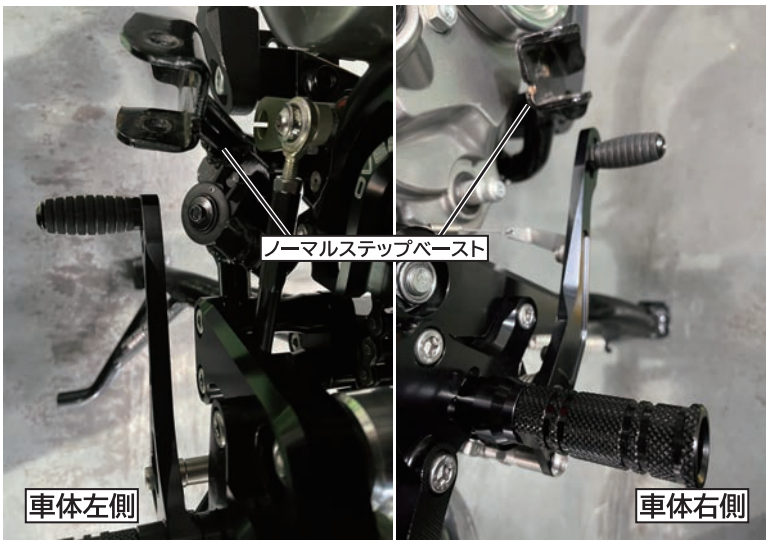


17. ブレーキ側、チェンジ側共にノーマルステップのベースが残ります。操作時につま先が当たる場合があるのでご注意ください。
必要に応じてベース部分をカットしていただくか、別売りのスタンドホルダーをご使用ください。
（図 21 参照）

18. 全てのボルトが適正に固定されているか再度確認し、安全な場所で試走して操作感を確認してください。異音やがたつきがある場合は使用を中止し、再度取付状態などを確認して下さい。安全が確認できた後も、定期的に装着状態を確認し、安全にご使用ください。

※シフトリンクの取り付け位置やポジションによっては、シフトロッドとステッププレートの干渉が発生するので、走行前に停車状態でチェンジペダルを操作して、干渉が無いか目視でしっかり確認してから走行してください。

図 21



装着例

＊図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。